

一般社団法人 札幌市医師会
会 長 今 眞 人 様

一般社団法人札幌歯科医師会
会 長 山 田 尚

～札幌歯科医師会主催～

北海道在宅歯科医療連携室整備事業
在宅療養支援サポート研修会のご案内(周知ご依頼)

白露の候、時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃は本会会務運営に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、札幌歯科医師会(以下「本会」)では、北海道在宅歯科医療連携室事業の実施に伴い、地域包括ケアシステムの構築や地域支援事業への参画を推進しております。地域包括ケアの推進に係る医療介護の連携には、医療従事者や介護従事者とともに共通認識を持つための研修会の充実が必須とされていることを踏まえ、この度標記研修会を開催することと致しました。

長きにわたり、認知症と口腔の関係や歯科診療について、そして食支援にも携わっていらっしゃる認知症のエキスパートである枝広先生の講演であり、有益な研修会であることから、貴会にもご案内させていただく事と致しました。

今回は、医療・介護職を含む多職種に向けた研修会となっております。会員医師へのご案内のみならず、連携のある団体や今後連携を希望する職種へもご案内いただければ幸いです。

お申込み以降のご案内、接続に関するご質問などはすべて札幌歯科医師会で対応致します。

なお、本研修会についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。ご協力の程、よろしくお願い致します。

記

日 時：令和 7 年 10 月 20 日(月) 午後 7 時～

形式・定員：WEB 併用 (ハイブリッド形式：①会場参加 100 名+②WEB450 名)

・ PC からの申込み

札幌歯科医師会 HP トップページのお知らせより事前登録して下さい

・ スマートフォンやタブレットからの申込み

右の QR コードから事前登録してください



対 象：歯科医師・歯科衛生士を含めた医療・介護従事者

演 題：「認知症の人の“楽しく美味しく安全に食べる”を支援しよう」

講 師：地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター研究所

自立促進と精神保健研究チーム 認知症と精神保健研究室 歯科医師/専門副部長
枝広 あや子(えだひろ あやこ)先生 (裏面に略歴や近著の記載があります)

締 切：令和 7 年 10 月 6 日(月)

お問い合わせ

札幌歯科医師会 担当:木本 恵美子 電話:011-511-1543 Email:s-e.kimoto@dnet.or.jp

一般社団法人札幌歯科医師会 北海道在宅歯科医療連携室整備事業

歯・口腔に関わる在宅療養支援サポート研修会のご案内

札幌歯科医師会では、北海道在宅歯科医療連携室事業の実施に伴い、地域包括ケアシステムの構築や地域支援事業への参画を推進しております。地域包括ケアの推進に係る医療介護の連携には、医療従事者や介護従事者とともに共通認識を持つための研修会の充実が必須とされていることを踏まえ、この度歯科職種を始め、医療・介護従事者などを対象とした研修会を開催することと致しました。

長年、認知症と口腔の関係や歯科診療について、そして食支援にも携わっている枝広先生の講演を拝聴する絶好の機会です。

皆様のご参加をお待ちしております。

参加費
無料

[日 時] 令和7年10月20日（月）午後7時～

[形式・定員] WEB併用（ハイブリッド形式：①会場参加 100名+②WEB 450名）

① 会場参加：札幌歯科医師会館 5階講堂 札幌市中央区南7条西10丁目

② W E B：札幌歯科医師会館から研修会内容をZOOMウェビナーで配信

[対 象] 歯科医師・歯科衛生士を含めた医療・介護従事者

[演 題] 「認知症の人の”楽しく美味しく安全に食べる”を支援しよう」

[講 師] 地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター研究所

自立促進と精神保健研究チーム 認知症と精神保健研究室 歯科医師/専門副部長

枝広 あや子（えだひろ あやこ）先生（裏面に略歴や近著の記載があります）

[締 切] 令和7年10月6日（月）

会場
参加



WEB
参加



申し込み
方法

1) PCからのお申込み

札幌歯科医師会HPトップページのお知らせより登録して下さい。

2) スマートフォンやタブレットからのお申込み

右記のQRコードから視聴するデバイスより事前登録してください。

※会場参加をご希望でメール、又はFAXからのお申し込みの際は、裏面の☆必要事項をお知らせください

研修会概要

認知症は高齢になることにより高率に発症するCommon Diseaseであり、高齢化に伴い推定有病率も増加すると報告されています。認知症の人やその家族の視点を重視してDementia Friendly Communityを実現するため、本人の望む生活をかなえる様々な取り組みが求められています。認知機能低下が徐々に進み、社会とのかかわりが薄れている認知症の人にとって、最後まで残る一番の楽しみは食です。できる限りの口腔の健康を保ち、本人が望むなら、誤嚥性肺炎リスクに配慮し本人の機能にあわせた食べ方で、好きなものを経口摂取することは、生活の質を保ちます。そして清潔で潤った口腔で、少しでもコミュニケーションがとれることは、本人と社会とのつながりを維持します。これらは、一人の人間が健やかに自分らしく人生を送るPrimary health careのひとつであり、基本的人権です。講演では、みなさんも一緒に考えてみませんか。

ZOOM参加時の注意事項

- ① 参加申込者様には、後日、メールアドレスに受講用URLなどを記載したメールをお送りします。
- ② セミナーには、インターネットに接続できる環境と接続できるPCあるいはスマホやタブレットをご用意ください。Wi-Fiの環境によっては、画像が乱れる、音声途切れるなど支障があることが懸念されることから、有線での受講を推奨いたします。インターネット環境およびアクセス状況によって視聴出来ない可能性がありますが、当会では責任を負いかねます。
- ③ 本セミナーの録画・録音・撮影、スクリーンショットやダウンロード無断転載は固くお断りします。
- ④ 本セミナーのURLの転載は、ZOOMによる参加に定員がありますことから、受講できない方が出る可能性があるので、固くお断りします。

東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と精神保健研究チーム 認知症と精神保健研究室 歯科医師/専門副部長 枝広 あや子（えだひろ あやこ） 先生

略歴

1978年生まれ

平成15年 北海道大学歯学部卒業

平成15年 東京都老人医療センター 歯科・口腔外科 臨床研修医

平成17年 東京歯科大学オーラルメディシン・口腔外科学講座 入局

平成20年 東京都健康長寿医療センター研究所 協力研究員

平成23年 学位取得、博士（歯学）東京歯科大学

平成24年 東京都豊島区歯科医師会 東京都豊島区口腔保健センター

あぜりあ歯科診療所勤務

東京都健康長寿医療センター研究所 非常勤研究員

東京歯科大学オーラルメディシン・口腔外科学講座 非常勤講師

平成27年 東京都健康長寿医療センター研究所 研究員

令和 4年 北海道大学非常勤講師

令和 6年 東京都健康長寿医療センター研究所 専門副部長、 日本大学松戸歯学部非常勤講師

現在に至る



所属学会

日本老年歯科医学会 理事 認定医 摂食機能療法専門歯科医師

日本老年医学会 TNT-Geri修了 高齢者医療研修会修了 高齢者栄養療法認定医

日本静脈経腸栄養学会所属 TNT研修終了

日本老年精神医学会、日本認知症学会、日本認知症ケア学会 等

著書

「医師・看護師のための認知症プライマリケアまるごとガイド 最新知識に基づくアプローチ」（共著）

中央法規出版、2024年4月1日発行

「エンドオブライフケア」（共著）日本エンドオブライフケア協会、2022年7月

「認知症Plus 「食」を支えるケア 食事介助のコツから栄養ケア・口腔ケアまでわかるQ&A44」

日本看護協会出版会、2022年5月

「Clinical Nursing Skillsひとりだちできる口腔ケア 現場で役立つ！知っておきたいQ&A 基本知識、器具・薬液、症状・状態・疾患別の口腔ケア、在宅のケアと評価・アセスメント」（共著）

株式会社学研メディカル秀潤社2021年9月

「東京都認知症地域支援推進事業 認知症とともに暮らせる社会に向けて地域づくりの手引き2020年度改定版」

（共著）東京都健康長寿医療センター2021年3月

☆必要事項＜会場参加（メール、又はFAX）お申し込み＞

申 込 先 メールアドレス sasshi@dnet.or.jp FAX 011-511-1530

申込締切 令和7年10月6日（月）まで

氏名		FAX番号	
職業		メール アドレス	
診療所・ 事業所名		同時申込者 の氏名	
診療所・ 事業所 住所		同時申込者 の職業	

※視聴になる方全員分の記載をお願い致します

※視聴になる方全員分の記載をお願い致します